

神戸市感染症発生動向調査週報

平成31年3月26日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 12週

平成31年3月18日

～

平成31年3月24日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	10	3	4	4	12	19	2	17	9	80		2	2	1	5	5	4	7	1	4	4	16	2	5	9	6	2	3		2

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～							
RSウイルス感染症	2	1	1		4		5	2	5	20		2	12	4	1	1															
咽頭結膜熱	5						5	2	1	13		1	4	1		5	2														
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	4		1	9		13	11	14	55		1	3	6		11	7	6	4	6	5	6									
感染性胃腸炎	14	3	4	7	34	13	39	44	25	183	1	10	11	29	19	17	13	13	9	9	6	19	4							23	
水痘					1			2	2	5							2	1	1	1											
手足口病							2			2							1			1											
伝染性紅斑	2	1	3			2	2	2	1	13					1	7	4					1									
突発性発疹	2		2				2	1	1	8		2	4	1							1										
ヘルパンギーナ										0																					
流行性耳下腺炎								1		1							1														

今週、百日咳の届出が4例ありました。今年に入って33例目の届出で昨年を上回るペースです。百日咳は、平成30年1月1日から五類感染症の定点把握疾患から全数把握疾患に変更となりました。神戸市では、家族からの感染が疑われるワクチン接種前の乳幼児や学童期の患者が多く、全国でも同様の傾向が見られています。成人では、症状が軽く、長引く風邪や単なる気管支炎に思われ、気づかぬうちに周囲に感染を広げてしまうことがあります。新生児や乳児に感染すると、無呼吸発作を起こし、死亡したり、脳症による重度の障害を引き起こすことがあるため注意が必要です。咳が長引く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～		
急性出血性結膜炎										0																					
流行性角結膜炎									1	1															1						

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○アデノウイルス感染症2例:1歳 男、1歳 女
 ○ノロウイルス感染症3例:2歳 男2例、4歳 男
 ○ロタウイルス感染症3例:2歳 女、4歳 男、6歳 女
 ○ヒトメタニューモウイルス感染症4例:0歳6か月 女、0歳9か月 男、0歳9か月 女、0歳11か月 男

北 区○マイコプラズマ肺炎1例:5歳 男
 垂水区○ロタウイルス感染症:1例2歳 女
 西 区○病原性大腸菌 陽性:4歳 男
 ○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:11歳 男

【基幹定点からの報告】

インフルエンザによる入院2例:0～4歳 1例、20代 1例
 (うち、インフルエンザB型1例、型別不明1例)

【全国の感染症の状況】

○麻しん
先週、神戸市内の医療機関から麻しん患者発生の届出が1例ありました。現時点で患者からの二次感染が疑われる患者発生はありません。

○風しん
全国で風しん患者の患者発生の報告が続いています。全国的には30代から50代の男性の割合が多く、この世代の男性においては、風しんの抗体価が低い方が2割程度存在することが報告されています。平成31年4月から昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象とした風しんの抗体検査および予防接種が始まります。詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

○インフルエンザ
市内のインフルエンザの定点あたりの患者数は1.7人と横ばいです(先週:1.8人)。昨シーズンと比較するとピーク時から患者数が減少するスピードは速いですが、患者発生の報告は続いています。

風しんの発生状況 国立感染症研究所HP	風しん予防接種の助成について 神戸市HP
風しんの追加的対策について 厚労省HP	

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) 【検索】

[「IL」情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)